

先生方をサポートします

研究成果等をご活用ください

授業が変わる！
子どもが輝く！

平成26年度 研究一覧

教科・領域等	学級経営
◆学力向上につながる小学校国語科の授業づくりⅡ －自分の考えを明確にしながら読む力を育てる指導法・評価の工夫－	◆教員生活スタートのイメージがもてる滋賀県版「学級経営スタートブック(小学校編)」の作成 －採用内定者研修会から初任者研修を通して活用できる研修資料の開発－
◆全国学力・学習状況調査データベース[滋賀県版]の作成 －年度や校種を越えた、調査結果・関連資料の活用－	特別支援教育
◆学力向上につながる小学校算数科の授業づくりⅡ －数学的な思考力・表現力を伸ばす指導法・評価の工夫－	◆通常学級における書字のつまずきの理解と効果的な支援に関する研究 －小学校低学年における指導の工夫－
◆学力向上につながる中学校数学科の授業づくりⅡ －数学的な思考力・表現力を伸ばす指導法・評価の工夫－	◆身体の動きにぎこちなさがある子どもへの理解と指導に関する研究 －小学校における作業療法士との連携を通して－
◆高等学校数学科の授業づくりに関する研究 －数学Ⅰ・数学Aにおける「課題学習」を生かした授業のあり方－	◆特別支援学校における児童生徒のやりとりの力を確かにする授業のあり方 －個別の指導計画と単元がつながる授業づくりの工夫－
◆学力向上につながる小学校理科の授業づくりⅡ －科学的な思考力・表現力を伸ばす指導法・評価の工夫－	情報教育
◆小学校理科における観察・実験の技能に関する授業改善 －滋賀県の実態を踏まえた指導事例集の作成と活用を通して－	◆体力向上の手立てにつながる分析支援システムの開発 －小学校における新体力テスト調査結果の有効活用と体力向上の取組の充実を目指して－
◆主体的な学びを育む高等学校家庭科の学習指導に関する研究 －中学校と高等学校の系統性を踏まえて－	◆中学校における情報モラル教育の推進 －インターネットの適切な利用のための「情報モラル教育パッケージ」の作成を通して－
◆コミュニケーションへの積極的な態度を育てる外国語活動の授業づくり －「英語チャレンジパスポート」と「滋賀県版副読本」の活用を通して－	◆「タスク型リーディング授業」による中・高等学校英語科の授業づくり －理解から表現へつなげる指導の工夫と音読用ICT教材の活用－
	◆ICT活用サポートガイド「ICT宝箱(HTML版)」の開発Ⅱ －「教員のICT活用指導力」の向上を目指して－

●教育学習情報システムの活用を！

当センターHPトップページの教育学習情報のアイコンからアクセスできます！

今年度の当センター研究関連の情報がログイン不要で取り出せます！

●教育の情報化推進事業を活用ください！

市町や各校で実施される研修会に講師を派遣します。(研修内容例)

- ◆校務のセキュリティ向上・情報モラル教育の推進
- ◆普通教室におけるICTの有効活用
- ◆スキルアップ！コンピュータ操作

要望に応じて研修内容を組み立てたり、実技実習を組み入れたりすることも可能です。

色んなWebサイトを知ったので、じっくり閲覧して校務に活用しようと思います。

単に機器を使えばよいのではない。機能を理解することと授業者のアイデアが大切だということが分かった。

情報モラル教育の実践を子ども達のために積み上げていきたい。

Wordはおもしろい。インデントの使い方がよく分かった。

●平成26年度「第57回 研究発表大会」

2月19日(木)に当センターで研究発表大会を開催しました。県内外から多数の教育関係者にご参加いただきありがとうございました。

なお、3月には研究紀要要旨集を各校に配付します。ぜひ、ご活用ください。

●あなたの市町で研究成果を発表します！

市町・学校園での研修会等において、センター所員が研究の成果を発表します。センターHPの「研究事業」から各研究の紀要・要旨集等を参照の上、活用したい研究の発表依頼を、下記までご連絡ください。

TEL 077-588-2311
FAX 077-586-0011

●特別教育相談について

発達障害等がある子どもについて、一人ひとりに合った校園・家庭での対応や配慮等の具体的支援を、相談員がアドバイスします。

対象…本人(幼児・児童・生徒)、保護者、教職員等
方法…来所相談、電話相談
相談日…月～金曜日(センター休館日を除く)
相談時間… 9:00～12:30
13:30～16:30
連絡先…TEL 077-588-2505(教育相談専用)

志 苑

滋賀県総合教育センター所報
〒520-2321 滋賀県野洲市北桜
TEL 077-588-2311 FAX 077-586-0011
http://www.shiga-ec.ed.jp/

平成27年 2月

Vol.129

学び続ける教職員を目指して －子どもたちのかけがえのない明日のために－ 次長 佐敷恵威子



冬の厳しい寒さに耐え、春の訪れを待ち望んで力を蓄えていた木々が、少しずつ動き始める時節となりました。

平成26年度の当センター諸事業も皆様方のご支援、ご協力のお陰をもちまして無事終えることができました。厚くお礼申し上げます。

今年度の集計では、指定研修や希望研修で延べ20,670人の方が受講され、センターから学校園等への学力向上支援には、224件訪問させていただき、延べ5,901人の先生方に参加をいただきました。

本年度の研修においては、実践的指導力や組織マネジメント力の向上をめざして、授業力や個々のキャリアに応じた資質能力を高める研修を展開してきました。中でも、言語活動の充実を、子どもたちだけでなく、私たち教職員から率先して行うために、講義形式の聴くだけの研修から、受講者同士の交流の場を可能な限り設定した演習形式を多く取り入れ、受講者自身の『自ら学ぶ姿勢』を大切に研修に努めてきました。

研修の実施にあたっては、学校現場の多くの先生方に講師をお願いいたしましたが、ご多用の中を快くお受けいただき、細部にわたり丁寧なご指導をいただきましたこと、心から感謝申し上げます。

ところで、今年は『阪神淡路大震災』から20年の節目の年です。あのとき、それぞれの立場で震災を経験され、自分にできることは何かと問いかけながら、日々の営みの中で、生きることの厳しさ、切なさ、そして人々の強さを深く感じてこられたことと思います。

その時々で、学校教育に求められるものは変わってきます。当時、子どもたちの安全安心を支える防災教育は最優先でした。その後、いじめ事案が起これば心の教育、生徒指導が叫ばれ、最近では、学力向上が毎日のように話題に上っ

ています。学校教育に寄せられる県民の期待や願いに真摯に応えることは教育に携わる私たちの責務であります。

しかし、私たち教職員は、時流に振り回されることなく、一番心に留めておかなければならないことがあると思います。それは、毎日多くのかけがえのない大切ないのちを預かって生活しているということです。

このことを抜きにして、学校教育はありえません。教職員すべてが、もう一度いのちと向き合い、学校教育を見直していくときだと改めて感じています。

子どもたちのかけがえのない明日を支えるために、私たち教職員はこれまで以上に使命感と情熱、教育的愛情をもって学び続け、実践力を高めていかなければならないと、神戸の子どもたちが歌う『しあわせ運べるように』を聴くたびに、私自身、心を新たにしています。

さて、次年度、当センターでは、『学力向上支援』を一層推進するとともに、『受講者自らが考え、気付きのある研修』『受講者同士が切磋琢磨し、学び合える研修』『センターと学校を往還する研修』をめざし、内容や形態のさらなる改善に努めて参ります。

次年度も、より現場のニーズに応える総合教育センターであることを念頭に置き、『未来を切り開く心豊かでたくましい人づくり』のため、学び続ける本県の教職員の皆さんを支援して参ります。どうぞよろしく願いいたします。



Challenge! 総合教育センターは学び続ける教職員を支援します!

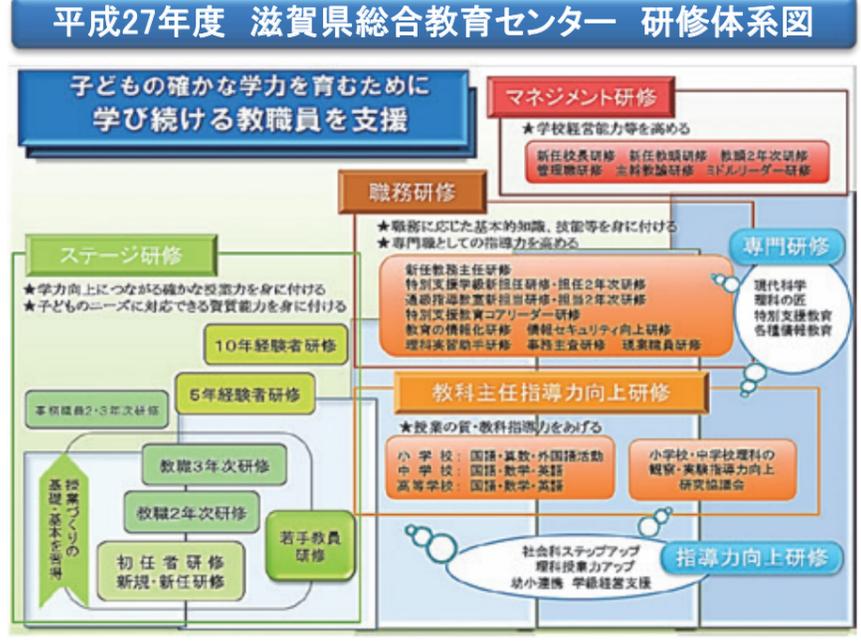
—教職員の専門性・指導力と資質の向上を目指して—



当センターでの理論的研修や受講者どうしでの研究協議による学びと、OJT等による日々の教育活動を通しての実践的学びを積み上げていくことで、教職員としての確かな力量形成を目指します。

◇重点◇

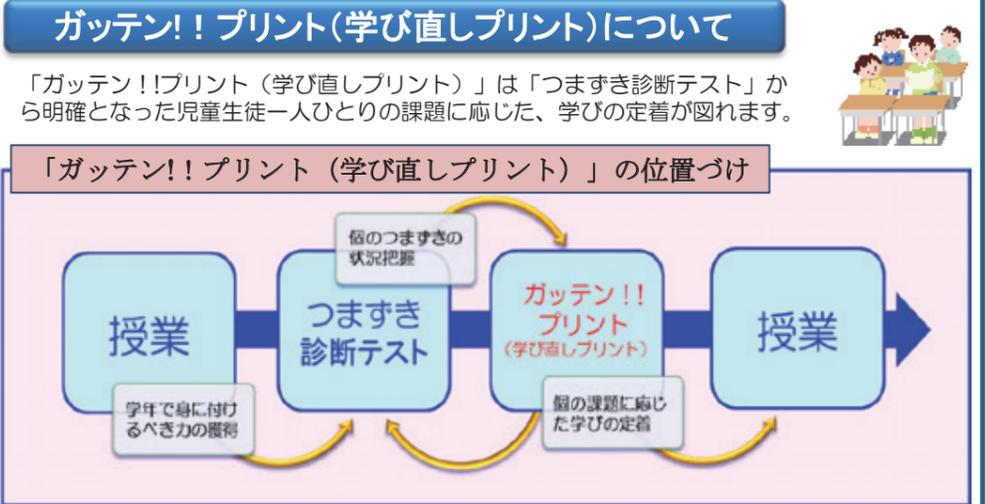
- 1 資質向上・教育研修**
 確かな授業力・・・基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成
 生徒指導力・・・自己指導能力と人間関係形成能力の育成
 特別支援教育・・・教育的ニーズに応じた指導と支援
 組織対応力・・・教育目標に基づく連携と協働
 使命感・責任感・・・情熱と教育的愛情
- 2 学力向上・評価研究**
 学力向上の推進・・・児童生徒の「確かな学力」の育成
 研究成果の活用・・・今日的課題に対応した教育研究の実践



当センターは、「未来を拓く心豊かでたくましい人づくり」のために、「教職員研修」と「教育課題研究」の2つの柱を軸にして、学び続ける滋賀の教職員の皆さんを支援します。

教職員の実践的指導力や個々のキャリアに応じた資質能力の向上につながる研修を行います。

- 指定研修
 講義だけでなく、演習・実習を中心に、系統立てて研修を組み立てました!
 ☆ステージ研修 ☆職務研修
 ☆マネジメント研修
 ☆教科主任指導力向上研修
- 希望研修
 すぐに授業に生かせる指導力の基礎基本の定着と専門性の向上を目指します!
 ☆専門研修
 ☆指導力向上研修



- 「ガッテン!!プリント(学び直しプリント)」の活用例
- 授業の中で使用し、学び直しプリントの結果を授業改善に活用
 - 放課後学習等の児童生徒の補充学習で、個に応じた指導に活用
 - 学力補充の時間(朝の学習等)で使用し、学級全体の学力の定着に活用
 - 家庭学習等で、学び直しプリントを使用し、予習や復習に活用

「継続的に」「繰り返し」取り組む
 ※学び直しプリントを学級・個の課題に合わせて選択し、様々な学習場面で取り組めます。
 ※学び直しプリント(ワード版)を、数値や問題を変更し、学級の実態に応じた問題作成に活用できます。

研修カレンダー-H26 =駐車場混雑予想=

平成26年度研究成果 最新情報です!ぜひご利用ください!

情報モラル教育 パッケージ

センター 学力向上推進情報

明日への一歩

つますき診断テスト 滋賀県教育委員会

学び直しのためのプリント集

ガッテン!!プリント 小・中・国語・算数・数学・理科

全国学力・学習状況調査から見る滋賀の子どもの確かな学び豊かな学び滋賀の学び

国語 算数・数学 学力向上策 おすすめ情報

学業調査分析支援システム FCONパス

滋賀県総合教育センターのHPよりダウンロードできます。ご利用ください。

平成26年度センター事業にかかるアンケート結果より(10月に実施)

県内の幼、小、中、高、特別支援学校の教職員や市町教育委員会、教育研究所の教職員を対象に、総合教育センター事業(研修、研究、特別支援教育相談、学校支援)についてのアンケートを実施しました。その中からいくつかを紹介します。

いただきましたご意見を、当センターの運営に生かしていきたいと思ひます。

*回答数は、1,267人でした。ご協力ありがとうございました。

